

問1 次の組み合わせで正しいものを1つ選び、番号を記入しなさい。

1. ウィーデンバック, E. _____ 看護の探求
2. ナイチンゲール, F. _____ 臨床看護の本質
3. アブデラ, F. G. _____ 患者中心の看護
4. トラベルビー, J. _____ 人間関係の看護論

問2 マズローの欲求階層説における第3階層の欲求は何か、記入しなさい。

問3 災害時のトリアージ分類について、意識があり簡単な指示に応じることができるが、両下肢の骨折により歩行不能な傷病者のトリアージタグを1つ選び、番号を記入しなさい。

1. I (赤)
2. II (黄)
3. III (緑)
4. 0 (黒)

問4 JCS (ジャパン - コーマ - スケール, 3-3-9度方式) による評価において、痛み刺激を加えつつ呼びかけを繰り返すと、かろうじて開眼するのはどれか。適切なものを1つ選び、番号を記入しなさい。

1. II-20
2. II-30
3. III-100
4. III-200

問5 瞳孔の観察について、正しいものを1つ選び、番号を記入しなさい。

1. 自発的に開眼している人に対して行う。
2. ペンライトの光をあて、散瞳がみられるかを観察する。
3. ペンライトを片側の目の内側から正面に移動させて観察する。
4. 瞳孔の大きさ、左右差、位置を観察する。

問6 衣生活への援助について、次の①～⑤の【 】内から適切な選択肢を選び、記号を記入しなさい。

1. 歩行訓練を行っている患者には①【ア. 浴衣式寝衣 (和式寝衣), イ. 上下セパレート式寝衣 (パジャマ型寝衣)】が適している。
2. 手術直後の病衣は、②【ア. 治療や処置のしやすさ, イ. 患者の好み】を優先する。
3. 輸液中の寝衣交換は、輸液ボトルの位置を刺入部より③【ア. 高く, イ. 低く】保つように行う。
4. 左片麻痺のある患者の寝衣交換は、④【ア. 左側, イ. 右側】の袖から脱ぎ、⑤【ア. 左側, イ. 右側】の袖から着る。

問7 褥瘡予防の援助について、正しいものを1つ選び、番号を記入しなさい。

1. ブレーデンスケールで得点が高いほうが褥瘡発生のリスクが高い。
2. 座位では、体幹と大腿、大腿と下腿、下腿と床面がそれぞれ90度になるように姿勢を整える。
3. 皮膚に発赤がみられる場合には発赤部のマッサージを行う。
4. るい瘦のない臥床患者の体位交換では45度の側臥位とする。

問8 20滴で1mLの輸液セットを使用し、3時間で500mLの輸液を行う場合の1分間の滴下数について、計算式及び解答を記入しなさい。(小数点以下は切り捨てること。)

問9 痛みとその看護について適切なものを2つ選び、番号を記入しなさい。

1. 痛みは交感神経を刺激し、心拍数増加などの様々な症状が出現する。
2. 痛みの感じ方は、病態や障害の程度に比例する。
3. 痛みの評価に用いられる数値評価スケール(NRS)は、最も強い痛みを「0」で表す。
4. 強い痛みを伴う術後やがんの疼痛緩和には、オピオイド鎮痛薬が用いられる。
5. 炎症による急性期の痛みの軽減には、温罨法を用いる。

問10 次の抗悪性腫瘍薬のうち、細胞周期に特異的に作用するものを2つ選び、番号を記入しなさい。

1. 代謝拮抗薬
2. アルキル化薬
3. 分子標的薬
4. 白金製剤
5. 微小血管阻害薬(アルカロイド系)

問11 抗悪性腫瘍薬治療中の看護として適切な組み合わせを2つ選び、番号を記入しなさい。

- | | | |
|--------------------------------|-------|-----------------|
| 1. 白血球数 $1,000/\mu\text{L}$ 以下 | _____ | 面会制限 |
| 2. 悪心・嘔吐 | _____ | 絶飲食 |
| 3. 口内炎 | _____ | 歯みがき禁止 |
| 4. 血管外への抗悪性腫瘍薬の漏出 | _____ | ゆっくり滴下する |
| 5. 脱毛 | _____ | 髪はまた生えてくることを伝える |

問12 リハビリテーション看護について、正しい組み合わせを1つ選び、番号を記入しなさい。

- a. リハビリテーションは、障害を受けた初期から開始することが望ましい。
- b. リハビリテーションへの意欲を引き出すためには、過大な目標を設定するとよい。
- c. ICF（国際生活機能分類）は、疾患・機能障害・能力低下・社会的不利の4側面から障害を評価する。
- d. 患者が障害を現実の問題として受容し、適応できるように援助していくことが大切である。

1. a, b 2. a, d 3. b, c 4. c, d

問13 胃の構造について、次の（ ）に正しい語句を下の枠内から選び、記入しなさい。

- ・ 胃の構造のうち、噴門の左上方の膨れた胃の最上部を（ ① ）といい、胃の上・下両縁のうち、左下側の凸部を（ ② ）という。
- ・ 胃粘膜は（ ③ ）であり粘液を分泌する。
- ・ 固有胃腺には、ペプシノゲンを分泌する（ ④ ）と、塩酸を分泌する（ ⑤ ）がある。

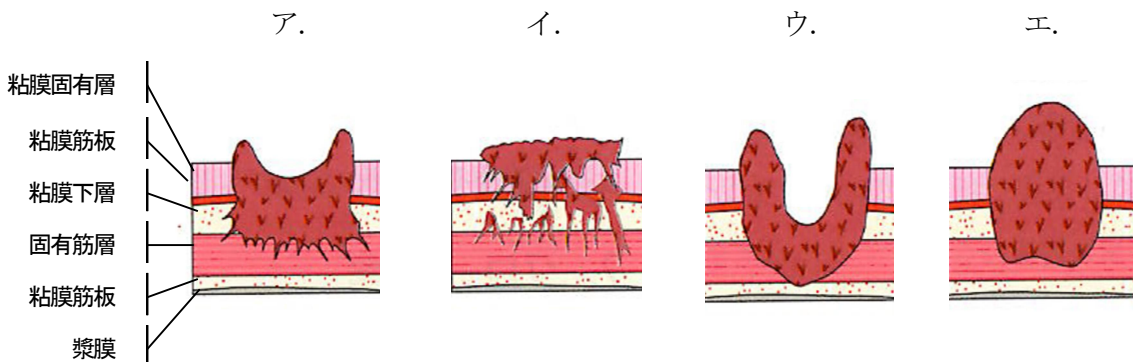
選択肢

壁細胞 小彎	副細胞 大彎	杯細胞 胃体	主細胞 単層円柱上皮	胃底 重層扁平上皮	幽門
-----------	-----------	-----------	---------------	--------------	----

問14 次の【事例】を読み、問いに答えなさい。

Aさん（52歳，男性）。最近，体重が3か月で5kg減少した。仕事でも倦怠感があり，体調が気になり受診した。上部消化管内視鏡検査を受けた結果，幽門側胃がん2型と診断され，ビルロートI法による幽門側胃切除を受けるため入院した。入院時の血液所見はHb 10.0g/dl，血性総蛋白 5.6g/dlであった。

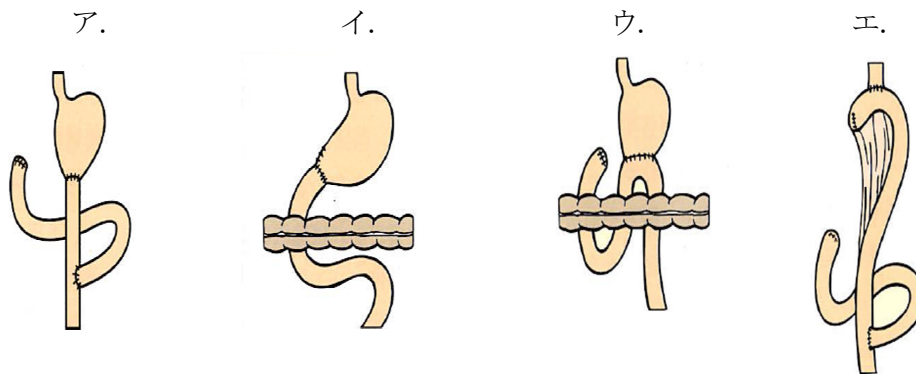
問14-1 ボールマン分類の2型はどれか。下の図で正しいものを1つ選び、記号を記入しなさい。



問 14-2 Aさんは手術前に胃内視鏡検査を受けることとなった。検査の説明について、正しいものを1つ選び、番号を記入しなさい。

1. 当日の朝食後以降は、絶飲食となることを説明する。
2. 侵襲の少ない検査なので麻酔の必要性はないと説明する。
3. 検査時は左側臥位をとるように説明する。
4. 検査後すぐに食事を摂取してよいと説明する。

問 14-3 Aさんに行われている再建方法として、正しい図を1つ選び、記号を記入しなさい。



問 14-4 胃切除後の患者の看護について、正しいものに○印、誤っているものに×印を記入しなさい。

1. ダンピング症候群の症状は、食前に観察する。
2. 手術後は、ベッド上安静にして腸管の回復を促す。
3. 手術直後に、弾性ストッキングを脱がせる。
4. 退院前に、鉄やビタミン含有量の多いものを摂取するよう説明する。

問 15 アレルギーの発症分類について、A項に対し関係のあるものをB項から選び、記号を記入しなさい。

A項

B項

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. I型アレルギー | ア. 免疫複合型アレルギー |
| 2. II型アレルギー | イ. 即時型アレルギー |
| 3. III型アレルギー | ウ. 遅延型アレルギー |
| 4. IV型アレルギー | エ. 細胞障害型アレルギー |

問 16 アレルギー疾患について、正しいものを1つ選び、番号を記入しなさい。

1. I型アレルギー反応には、気管支喘息がある。
2. II型アレルギー反応には、全身性エリテマトーデスがある。
3. III型アレルギー反応には、溶血性貧血がある。
4. IV型アレルギー反応には、アレルギー性鼻炎がある。

問17 血液循環について、()内に適切な語句を記入しなさい。

肺循環は、右心室から出た静脈血が(①)を通過して左右の肺に分布し、肺毛細血管と肺胞の間で(②)をされた血液が動脈血となって(③)を通過して左心房へ返る経路をいう。

体循環は、(④)から出た血液が(⑤)を通過して全身を巡り、上・下大静脈を通過して(⑥)に返る経路をいう。

問18 狭心症について、正しいものに○印、誤っているものに×印を記入しなさい。

1. 狭心症発作は、心筋への酸素供給量が不足することにより生じる。
2. 不安定狭心症は、一定以上の運動負荷で胸痛を生じるが、安静にすることで消失する。
3. 狭心症発作時には、12誘導心電図を測定し、QRS波を観察する。
4. 冠危険因子には、高血圧、脂質異常症、糖尿病、喫煙がある。

問19 狭心症と診断され、初めてニトログリセリン（硝酸薬）を処方された患者への指導について、適切なものを1つ選び、番号を記入しなさい。

1. 「便秘しやすくなります」
2. 「納豆は食べないでください」
3. 「血圧が低下することがあります」
4. 「薬は食前に水で服用してください」

問20 狭心症患者の食事指導について、正しいものに○印、誤っているものに×印を記入しなさい。

1. 飽和脂肪酸を多く含む食品を多く摂る。
2. 塩分制限の目安として1日に6g程度が望ましい。
3. バランスのよい低残渣食とする。
4. 摂取カロリーは、標準体重当たり30 Kcal/Kg（標準体重）/日程度とする。

問21 介護老人福祉施設について、正しいものを1つ選び、番号を記入しなさい。

1. 要介護者のみ利用できる。
2. 在宅復帰を支援する施設である。
3. 看護、医学的管理のもと介護、機能訓練が行われる。
4. 看護職員は、入所者100人当たり9人を配置する。

問22 認知機能が低下した高齢者の看護について、正しいものを1つ選び、番号を記入しなさい。

1. 財布がないなどの妄想が出現した場合は、一緒に行動して探す。
2. 異食が起こり危険なものや不潔なものを口にすることは、食事はすでに済んでいると説明する。
3. 手を出すなど暴力行為があるときは、患者の手足を押さえて助けを呼ぶ。
4. 清潔に無関心でケアを断るときには、一人でできるようになるまで様子を見る。

問23 労働基準法に基づく産前産後休業について、()内に正しい語句を記入しなさい。

労働基準法では本人から請求があった場合、原則産前(①)週間、産後(②)週間は女性を就業させてはならないと定められている。育児時間は、生後1年未満の乳児を育てる女性は、休憩時間のほか1日(③)回少なくともそれぞれ(④)分ずつ育児時間を請求することができる。

問24 川崎病の症状と看護について、正しい組み合わせを1つ選び、番号を記入しなさい。

- a. 急性期には指先の膜用落屑の有無を観察する。
- b. 免疫グロブリン投与時には血圧低下に注意する。
- c. 口腔粘膜が傷つきやすいため、口腔ケアは含嗽のみ行う。
- d. 皮膚を傷つけないため爪を短く切る。

1. a, b
2. a, c
3. b, d
4. c, d

問25 次の【事例】を読み、設問に答えなさい。

Aさん(18歳、女性)。高校3年生の9月頃から不登校になり、自宅に引きこもっていた。独語を話し、居間のテーブルの周りを歩き続ける行為が見られた。母親が行為をやめるように声をかけると、『頭の上から体の真中に棒が刺さっていて、動かされる』と言い、行為が止まらなかった。

心配した両親に連れられて精神科病院を受診し、診察の結果、統合失調症と診断された。Aさんは精神保健指定医の問診に対して、返答はするが入院する必要性の説明には黙ったままだった。両親は説明を聞き入院に応じた。

問25-1 Aさんは精神科病棟へ入院した。入院形態は何か、記入しなさい。

問25-2 入院2日目、『棒でぐるぐる回される』と言い、病棟の廊下を同じ方向に回り続けている。看護師の対応で適切なのはどれか2つ選び、番号を記入しなさい。

1. 座って話をして気分転換しましょう。
2. 疲れるのではないかと心配です。できるだけ休んでください。
3. 棒で動かされるような感じがするのですね。どのような感じですか。
4. 棒は刺さっていないので安心してください。

問26 心的外傷後ストレス障害<PTSD>について、正しいものを1つ選び、番号を記入しなさい。

1. 突然の災害や事故、事件などの強い恐怖や無力感を感じる体験に関連して起こる精神障害である。
2. フラッシュバックは、外傷体験後数週間～数か月経って起こるが、1年を超えて起こることはない。
3. 外傷体験を語ってもらうのは禁忌である。
4. 外傷体験を想起させるような刺激を取り除くように環境を整える。